

# 医療問題最近の動き

## (アメリカ)

ごく最近あった国民健康保険に関するカーター大統領とエドワード・M・ケネディ上院議員との小ぜり合いからは、国民健康保険制度の経費に関する言及は聞かれなかった。カーター大統領はそれについての論争をさげようとしたし、一方のケネディ上院議員は、同制度の必要経費が、彼自身の支持者達ですらためらう程の金額になることを知って、話題をさけたようである。

78年の初め、保健・教育・福祉者で専門家達が、国民健康保険制度の必要経費の見積り作業を行った。内輸な給付を提供する計画を遂行するためには、連邦財務省が最低限度毎年340億ドルを要し(そのほかに保健プログラムについての現行投資がある)、ケネディ氏が提案している給付額に関する国家経費は、毎年最低限度800億ドルを要すると見積られた。この数字は、カーター大統領が示した1980年までの連邦赤字を、さらに3倍にするものである。しかし、当該金額は、2000年までに提出される国民健康保険法案を予想すれば内輸な額の方であろう。現在、国民総医療費は、国内で年間1,500億ドルを計上しており、若干の者たちは、今世紀末にはそれが1兆ドルになると見積っている。

このような驚くべき医療費の急上昇は、他の開発途上国および国民保健プログラムを有しているカナダ、イギリスならびにスウェーデン等の国にもみられる。以前の経済成長は、一般の期待の増加、増加する複雑な設備や手術の経費、より多くのケアを必要とする老人数の増大、という現象を生んだ。しかし分析学者達は、この医療費の急上昇は何よりも給付の経費増が直接の原因だといっ

ている。スウェーデンおよびイギリスの両国では、ある種のケアが慎重に若干の者を拒否して、次第に老人および最重度の疾病者に提供されてきているが、これは、もっぱら、財政上の理由である。近年、急性の腎臓病に苦しむイギリス人が、国民保健サービスが支出抑制策に出たために、年間数千人も死亡している(彼らの生存のためには、おそらく、毎年1人当たり1万ドルを要するであろう)。スウェーデンでは臓器移植(心臓移植の経費は平均して5万ドル)等の手術を70歳以上の者には行わないという暗黙の了解がある。

合衆国では、1972年に法制化された腎臓透析に対する連邦補助プログラムは、1974年に2億ドルの重圧となった。本年は、この経費は10億ドルをこすことであろう。当該プログラムによって、4万人のアメリカ国民が生存を保っていることを誰一人深刻に考えていない。しかし、このような特殊な疾病に苦しむ全てのアメリカ国民を取扱うための驚くべき必要経費に、かって嘸みついたことのある連邦議会は、このことに、再び前回以上に態度を硬化させているようである。

メディケアの病院保険部分、いわゆるA部は、現在、年間2億ドルを支給しており、12年前の立法時に計算された額をはるかにこえている。社会保障庁の役人は、1985年までに当該支出は制度の歳入をこえ、1990年までには、病院保険制度基金を使いつくしてしまうことであろうと見積っている。

一方、当該プログラムの受益者の負担率は連邦支出よりも速い速度で上昇している。メディケア・プログラム実施の第1年目である1966年には、同負担率は1人当たり年間241ドルであった。今日、それは1,100ドルをこえており、このような増加ぶりは、他の費用についてもいえることである。疾病が破産を招くことを怖れている多くの退職者達は、補足的医療保険制度に加入している。その結果、私的保険証券は、年間40億ドルを引受けることになっている。

負担のアンバランスを平担にするために、連邦政府によって、過去10年間の医療費を凍結するという計画が立てられている。ニクソン政権の時は、同経費を削減することを決定したが、賃金および物価の規制を凍結したのみで、これ

## 各国のトピックス

は一時的なものであった。カーター政権の中心的課題は、強力な病院保険の経費規則プログラムの確立である、と18か月前に大統領は打ち明けている。しかし、ロビイスト達は、委員会審議中にその強制部分を断ち切ることに成功し、骨抜きにされた法案はいまだに本会議の審議に至っていない。

また阻悪な診療を除くためにニクソン政権中に設立されたPSROのごときその他の連邦プログラムも失敗しつつある。そして、連邦議会が、保健産業の全てを含む国家財政による包括プログラムの立法である国民健康保険制度のために必要な先駆プログラムを擱むことを拒否している間に、保健費用は、年間10%ずつ上昇している。

78年の初めに、前払い保険制度であるHMOsが、将来の国民健康保険プログラムに取り入れられるという噂があった。政府役人は、いわゆるHMOsが医療費の節約を効果的にできるものであると熱心に語り、連邦議会はHMOsグループを育成するための連邦補助を増額する法案を通過させた。この措置の必要性の実例として、ほとんど知られていないが、5年前に連邦貸付は250万ドルをもって発足したものの先月破産した合衆国のモデルHMOsであるTaeoma健全保健協会の事実がある。破産の理由には、高い医療費のため月4万ドルをこす損失が引用されている。

国民健康保険制度とその実際の節約のための長期的可能性のメリットには、経費および給付に関する保健・教育・福祉省の調査で「一致した結論がでない」

上昇する医療費とその解決策のための国民健康保険制度の創設の問題は、長年の争点となっているが、財政抑制のために、早急に解決する見通しもたっていない。

最近では、合衆国における国民健康保険プログラムの欠落について抗議があった記憶もない。

## 合衆国における疾病経費（現行ドル価格）

	直接経費	間接経費	合計
1900	5億ドル	41億ドル	46億ドル
1930	36	243	279
1975	1185	2041	3226
2000*	1兆ドル	1兆ドル	2兆ドル

- (1) 直接経費には、予防、治療、リハビリテーション、調査および開発、ならびに、保健施設の建設の費用を含む。
- (2) 間接経費には、疾病および早すぎた死亡のために失う生産活動等のような疾病に関する補償給付等を含む。

\*予測調査による。

資料： ジョージタウン大学、Public Service Laboratory.

The New York Times, Weekly Review, Dec. 17, 1978.

(藤田貴恵子 国立国会図書館)

## 労働争議と社会保険

(西ドイツ)

西ドイツでは最近労働時間短縮をめぐる争議が頻発しているが、単に争議の成行きだけでなく、こういう社会的傾向への反省ないし将来の結果についての